

アフィリエイトで稼ぐための本格 MovableType (MT) テンプレート

MT テンプレート使いこなしまニュアル

－ CMS-AGENT テンプレート こだわり機能を最大限引き出す！ －

(初版：2006 年 5 月 16 日：MT バージョン 3.2 対応)

(2 版：2007 年 12 月 21 日：MT バージョン 4.0 対応)

CONTENTS

- (0) はじめに。MT テンプレート使いこなしまニュアルについて
 - (1) カテゴリーの並び順を好きなように変更する方法
 - (2) カテゴリーごとに、カテゴリー説明文を記述する
 - (3) 新規エントリー投稿の際の SEO 対策
 - (4) 記事の編集がラクラク！【edit】編集機能について
 - (5) Google サイトマップを活用して、インデックス化を早める！
 - (6) グーグルアドセンス最適化タグの適用
 - (7) メインページの<meta keyword>にキーワードを記述する
-

(0) アフィリエイトで稼ぐための本格 MT テンプレートについて

■テンプレート設置お疲れさまでした！

テンプレートの設置お疲れ様でした。「設置マニュアル」では、とりあえず設置することを目的にマニュアルを書かせていただきました。

この「使いこなしマニュアル」では、設置していただいた CMS-AGENT のテンプレートのこだわりをさらに最大限引き出していただくためのコツを書かせてもらいます。

今回のテンプレートでは、アフィリエイトサイト構築のために特化し、またテンプレート側で実現できる SEO 対策を様々に施してあります。

MT の管理していただきやすくするために、
検索エンジン上位表示 (SEO) 対策のために、
見栄えを整えるために、、、と、

目に見える部分、見えない部分で、様々な工夫がこらしてあります。

今回のマニュアルで書いたことは、サイト運営上必ずしも必須の事項ではありません。ただ、しておくとも SEO 対策上や見栄え、またユーザビリティの面で優位にたてますので、ぜひこちらも参考にして、最大限このテンプレートを生かしていただければと思います。

注意

- ・ テンプレートの変更、MT の設定を変更する際は、こまめにバックアップをとっておくことをおすすめします。

(1) カテゴリーの並び順を好きなように変更する方法 (ユーザビリティ対策)

MT のカテゴリーの表示順序を変更するには、いくつか方法があります。今回は **プラグインという MT の拡張機能を使って、表示順序を任意に並び替えてやる方法をご紹介します。**

通常 MT のカテゴリーの順番は、アルファベット、数字順に並べられます。ですので、あなたの好きな順序に並び替えたい場合、次のようにカテゴリー名の先頭に数字をいれることで、並び順をかえることができます。

100 アロマセラピー基本のキ
200 アロマセラピー精油辞典
300 アロマセラピー精油作用
400 アロマセラピーリンク集

ただし、これだと WEB 上には、先頭の数字が表示されてしまいます。

そこで！今回のプラグインの出番です。

このプラグインを使うと、先頭の文字を WEB 上には表示させなくすることができます。(何文字表示させなくするかは、こちらで決めることができます。)

それでは早速いってみましょう。

具体的には、プラグインの設置とカテゴリー名の前に 3 桁の半角数字を入れていただくという 2 つの手順で、カテゴリーの表示順序を任意に変えていきます。

■ プラグインの設置手順

まずは、プラグインを配布しているサイトから、プラグインを入手してきます。下記の配布サイトにアクセスします。

▼ The blog of H.Fujimoto：カテゴリーを任意の順番に並べ替える

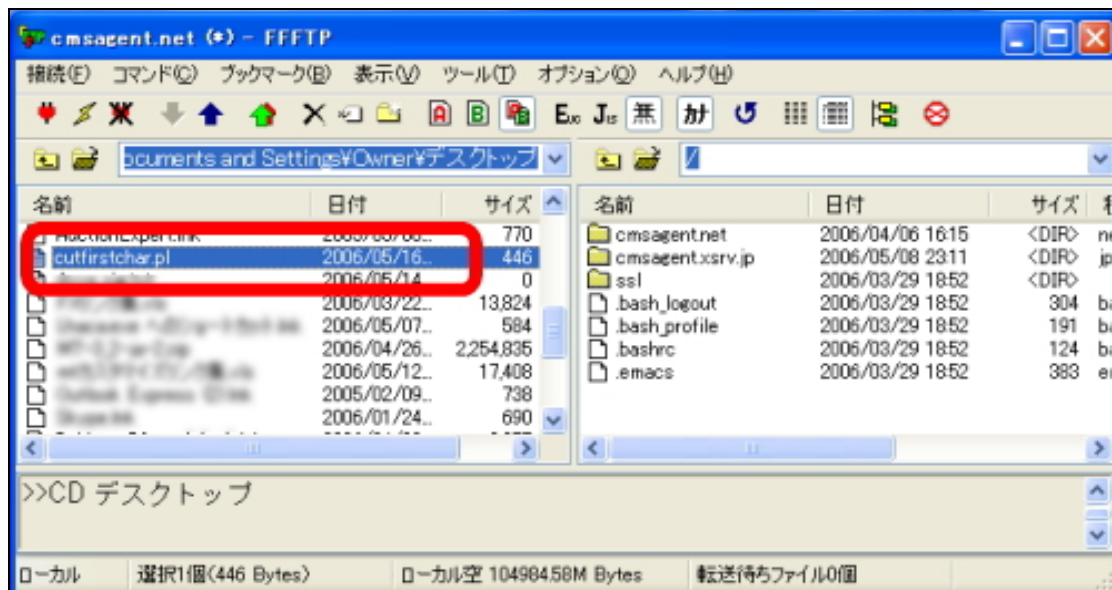
<http://www.h-fj.com/blog/archives/2004/12/19-113315.php>

上記ページの中段にある、「cutfirstchar.pl」というリンクよりプラグインをダウンロードしてください。

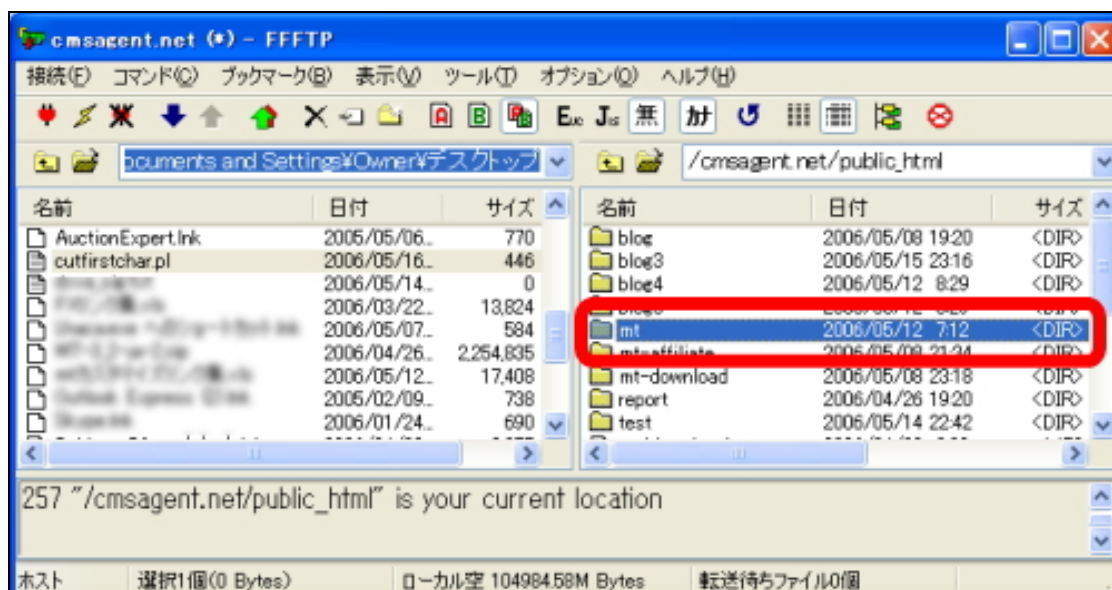
次に、そのプラグインファイル「cutfirstchar.pl」を FTP ソフトで、設置した MT にアップロードしていきます。

まず、FTP ソフトを立ち上げ、このプラグインを設置したいドメインに接続してください。ここでは説明のために、FFFTP ソフトを使って説明していきます。

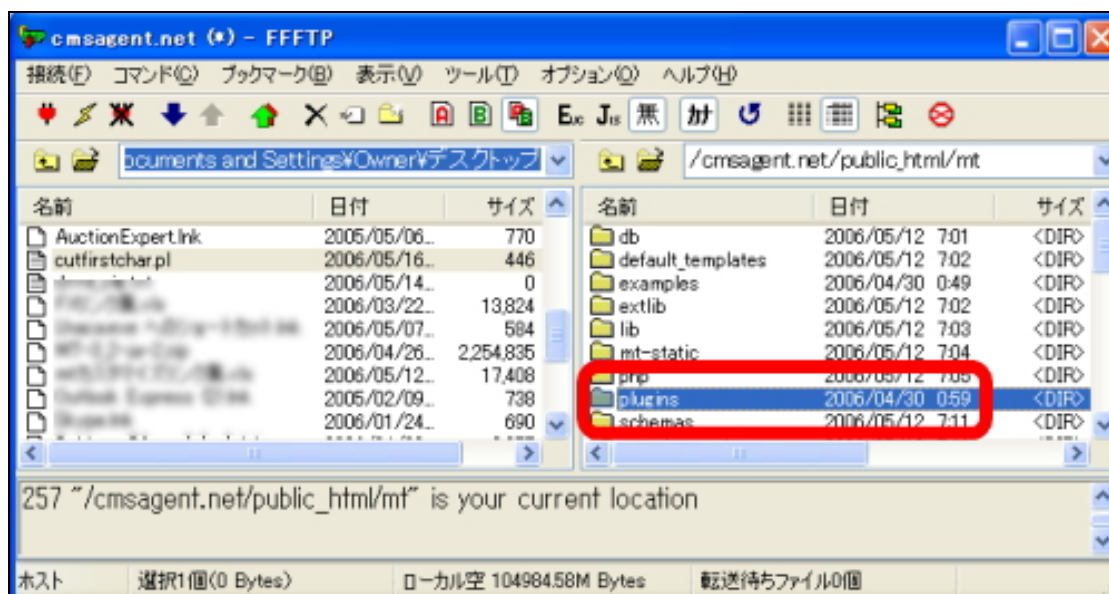
接続できたら、左側のウィンドウ（あなたのパソコン）に、先ほど保存したプラグインファイル「cutfirstchar.pl」を表示させてください。



次に、右側のウィンドウ（レンタルサーバー）から、インストールした MT が入っているフォルダを表示させてください。このフォルダの場所・名前は、各自インストールした場所、名前によって異なります。大抵は、「mt」という名前のフォルダになります。



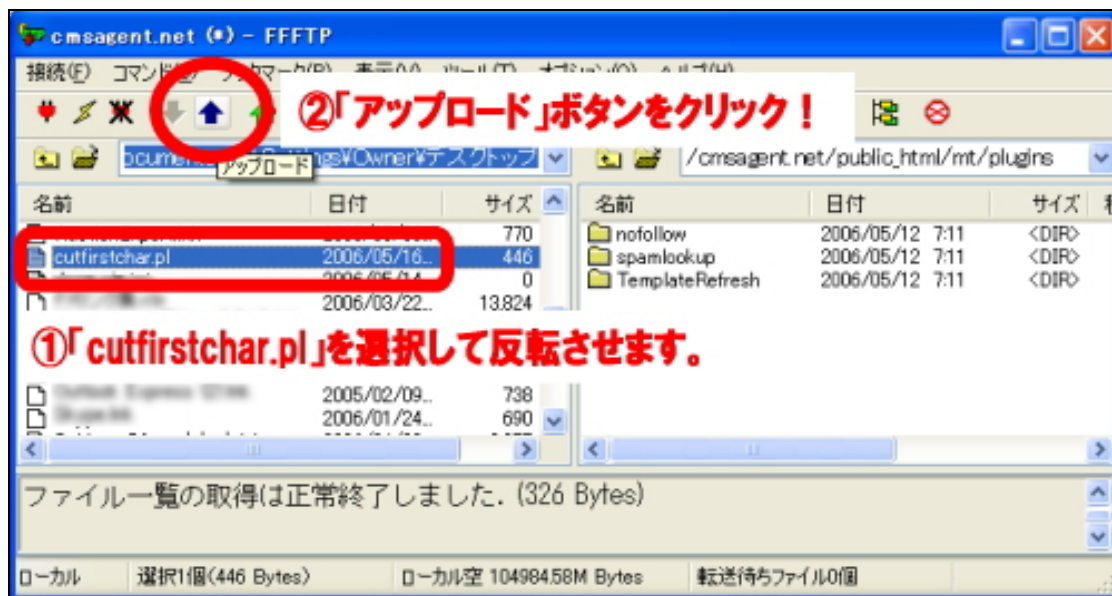
MT をインストールしたフォルダが見つかりましたら、その MT フォルダを開いて、中にある「plugins」フォルダをダブルクリックで開きます。



左側（あなたのパソコン）にプラグインファイル「cutfirstchar.pl」。
右側（レンタルサーバー）に「plugins」フォルダの中身を表示できたら、

プラグインファイル「cutfirstchar.pl」を右側の「plugins」フォルダ内にアップロードしてください。

アップロードの仕方は、「cutfirstchar.pl」を選択、反転させた後、上部メニューの↑矢印（アップロードボタン）をクリックすれば OK です。



これでプラグインのインストールは完了です。

■ 設置したプラグインの利用方法

今回インストールしていただいたプラグインは、カテゴリーの先頭の何文字かを WEB 上には表示させなくするというものです。

例えば先ほど例を挙げた、

100 アロマセラピー基本のキ
200 アロマセラピー精油辞典
300 アロマセラピー精油作用
400 アロマセラピーリンク集
(↑ 実際のカテゴリー名)



<input type="checkbox"/>	カテゴリー
<input type="checkbox"/>	100アロマセラピー基本のキ
<input type="checkbox"/>	200アロマセラピー精油辞典
<input type="checkbox"/>	300アロマセラピー精油作用
<input type="checkbox"/>	400アロマセラピーリンク集

というカテゴリー名であれば、今回のプラグインを使うことで、実際には次のように WEB 上に表示されます。

アロマセラピー基本のキ
アロマセラピー精油辞典
アロマセラピー精油作用
アロマセラピーリンク集
(↑ WEB 上で表示されるカテゴリー名)



項目一覧

- ▶ アロマセラピー基本のキ
- ▶ アロマセラピー精油辞典
- ▶ アロマセラピー精油作用
- ▶ アロマセラピーリンク集

プラグインの役割を理解できましたでしょうか？

本来このプラグインを利用するには、タグの変更をする必要があるのですが、今回の CMS-AGENT で提供している全テンプレートにはあらかじめ、タグの変更を加えてあります。(※ CMS-AGENT のテンプレートでは、先頭の半角 3 文字を消すようにあらかじめ設定されています。)

ですので、このプラグインを設置したら、必ずカテゴリーの名前の先頭に、3 桁の数字を半角でつけるようにしてください。

番号をつけないと、カテゴリー名がおかしなことになってしまうので・・・。

カテゴリー名を変更したら、全てのページの再構築を忘れないようにしてくださいね。

(2) カテゴリーごとに、カテゴリー説明文を記述する (ユーザビリティ、SEO 対策)

テンプレート設置マニュアルでは、設置後に必ずして欲しい2つのこととして、「ブログの説明文」の記述をあげさせてもらいました。

ここでは、ブログの説明文と同様にカテゴリーの説明文も書いてみましょう。カテゴリーの数だけ書く必要があるのですが、SEO 対策のことも考えて、できる限りやってみてくださいね。

テンプレートによって、このカテゴリー説明が入る場所が異なるため、実際に入力して確認してもらいたいのですが、どのテンプレートにも必ず入る部分がひとつあります。

実際の WEB 上の表示には反映されないのですが、カテゴリーページにおける<meta description>内に挿入されるようになっています。この部分は検索エンジン対策上、優位とされています。

ちなみに、カテゴリーページに何も記述がない場合には、そのカテゴリーに属するエントリータイトルが原則挿入されるように設定してあります（そのように設定してないテンプレートもあります。）。

■ 記述方法（MT3 の場合）

MT 管理画面より、変更したいブログタイトルをクリック。左メニューより「カテゴリー」をクリックします。すると、設置してあるカテゴリーの一覧が出てきますので、ひとつずつ順に説明を書いていきます。

<input type="checkbox"/> カテゴリー	操作	エントリー
<input type="checkbox"/> 100アロマセラピー基本のキ	作成 移動	3 件
<input type="checkbox"/> 200アロマセラピー精油辞典	作成 移動	2 件
<input type="checkbox"/> 300アロマセラピー精油作用	作成 移動	0 件
<input type="checkbox"/> 400アロマセラピーリンク集	作成 移動	0 件
<input type="button" value="削除"/>	<input type="button" value="操作なし"/>	

上記のブログの場合、「100 アロマセラピー基本のキ」というカテゴリーがありますので、このカテゴリー名をクリックします。

すると、カテゴリー名とカテゴリーの説明文を編集できる画面が表示されますので、このカテゴリーの説明文を書いてください。

カテゴリー名

カテゴリーの説明

説明文の入力が終わったら、保存した後、必ず再構築をしてサイト上に反映させてください。

■ 記述方法（MT4.0 の場合）

MT 管理画面より、変更したいブログの管理画面を開きます。ヘッダーメニューより「カテゴリー」をクリックします。すると、設置してあるカテゴリーの一覧が出てきますので、ひとつずつ順に説明を書いていきます。

カテゴリの一覧

●トップレベルカテゴリを作成

カテゴリ	アクション	ブログ記事	トラフィックバック
<input type="checkbox"/> 100アロマセラピー基本のキ	●新規作成 ●移動		
<input type="checkbox"/> 200アロマセラピー精油辞典	●新規作成 ●移動	1 件	
<input type="checkbox"/> 300アロマセラピー精油作用	●新規作成 ●移動		

上記のブログの場合、「100 アロマセラピー基本のキ」というカテゴリーがありますので、このカテゴリー名をクリックします。

すると、カテゴリー名とカテゴリーの説明文を編集できる画面が表示されますので、このカテゴリーの説明文を書いてください。

カテゴリの編集

名前	100アロマテラピー基本のキ
出力ファイル名	100
説明	最近よく聞くアロマテラピーって何？はじめてのアロマをわかりやすく解説します。

説明文の入力が終わったら、保存した後、必ず再構築をしてサイト上に反映させてください。

（３）新規エントリー投稿の際の SEO 対策

（SEO 対策）

新規エントリーを投稿する際に、SEO 対策上できる限りしておきたいこと、注意したいことを書いていきます。

SEO 対策上重要なことをかなり簡潔にまとめていますので、少し分かりづらい点もあるかもしれません。

ただ SEO 対策の話だけで 1 冊の本が出来上がってしまいますので、ここでは記事投稿の際になるべくして欲しいことを簡潔に説明します。

興味があるかたは、SEO 関係の本でぜひ研究してみてください。

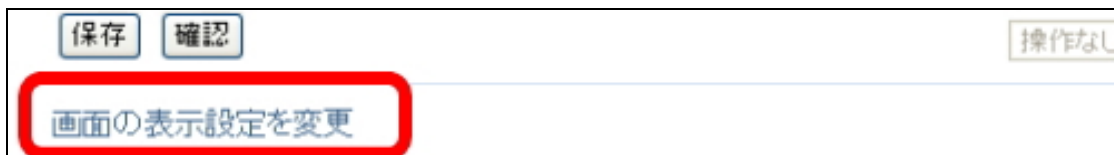
■ 記事エントリーページの下準備

■ （MT3 のみ、MT4 は下準備不要）

記事を投稿する前に、まずはじめに少し下準備をしておきましょう。

「新規エントリー」をクリックし、記事投稿画面を開きます。

ページの一番下に「画面の表示設定を変更」というリンクがありますので、クリック！して開きます。



すると、次のようなポップアップウィンドウが開きますので、「カスタム」にチェックを入れ、その下の項目全てにチェックを入れてください。その後、「保存」ボタンをクリック。

☐ 基本

☐ 拡張

☒ カスタム - 以下の入力項目を表示する:

- ☒ カテゴリー
- ☒ 追記 (more)
- ☒ 概要 (excerpt)
- ☒ キーワード
- ☒ コメントの受信
- ☒ 改行設定
- ☒ トラックバックの受信
- ☒ 日付を編集
- ☒ エントリー・ファイル名
- ☒ トラックバック送信先のURL

「保存」「確認」ボタンの位置

☐ 編集画面の上

☒ 編集画面の下

☐ ページの上と下

取り消し 保存

これで下準備は完了です。次にいよいよ記事を投稿していきましょう。

■ 実際に新規エントリーを投稿する際にできる限りしたいこと

MT3.2 のエントリー投稿画面

エントリーを投稿

検索: エントリー


タイトル ?

メイン・カテゴリ ?

選択

複数のカテゴリを指定する

エントリーの内容 (body) ?

B I U   

追記 (more) ?

B I U   

概要 (excerpt) ?

キーワード ?

公開設定 ?

未公開 (下書き)

改行設定 ?

改行を変換する

投稿日 ?

2006-05-16 16:45:56

エントリー・ファイル名 ?

コメントを受信 ?

トラックバックを受信 ?

トラックバック送信先のURL ?

保存 確認

操作なし Go

MT4.01 のエントリー投稿画面

ブログ記事を作成

本文 続き フォーマット: リッチテキスト

タグ

カテゴリ 選択されていません [カテゴリを追加](#)

キーワード

公開

公開状態 公開

公開日 2007-12-22 01:00:41

出力ファイル名

コミュニケーション

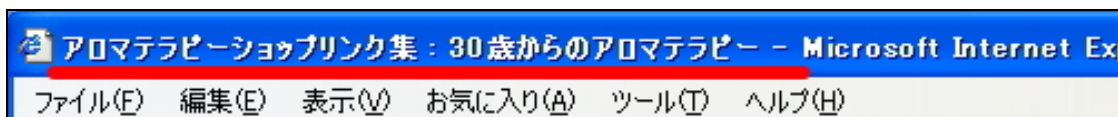
受信設定 ☒ コメント ☒ トラックバック

トラックバック 送信先URL

▼ タイトル

SEO 対策上、タイトルには特に注意を払ってください。今回のテンプレートでは、記事エントリーのタイトルを SEO 対策と深く絡めてあります。

例えば、SEO 対策上特に重視される<title></title>タグ内への挿入。この<title></title>への記述は、インターネットエクスプローラー等のブラウザで閲覧する際に、上部に青い部分に表示されます。SEO 対策上、この部分へキーワードを挿入することはかなり重要です。



また、テキストマッチという観点からも、タイトル名は重要です。今回のテンプレートではできる限りサイト内部でのページ間リンク（内部リンク）が多くなるようにいたしました。

ただむやみやたらに多くするわけではなく、極力多くはするものの、かえって逆効果になりかねないようなリンクは省いています。

この内部リンクの際に使われるアンカーテキスト（=どんな言葉でリンクされるか）にタイトルを利用しています。



このように記事ごとのタイトル名次第で、SEO 対策上かなり影響してきますので、記事ごとのタイトル名選びには気を使ってくださいね。

例えば「リンク集」というタイトル名をつけるのであれば、より具体的に「大阪のアロマテラピーショップリンク集」というように、上位表示させたいキーワードをできる限りタイトル内に織り込んでください。

「相互リンク募集！」というタイトル名をつけるのであれば、もっと具体的に「30歳からのアロマテラピーとの相互リンク募集！」などのようにしたほうが SEO 上優位になります。

▼ エントリーの内容、追記

エントリー本文にあたる部分です。

SEO 対策、また GoogleAdSense 広告を考えているのであれば、1つのエントリーにつき、エントリーの内容、追記合わせて 10 行以上は書くようにしたほうがよいです。

あまりに内容が少ないと、検索エンジン（特に Yahoo!）から無視される場合が多いようですし、またその傾向は今後も強まっていくと思われます。

GoogleAdsense 広告についても、内容のない記事に広告を貼ることを禁止しており、最悪の場合、アカウント停止の可能性もあります。

▼ 概要

記事の概要を 1.2 行で書いておくと SEO 対策になります。

何も入力しない場合は、エントリーの本文の先頭の何十文字かが自動的に概要として扱われます。

ここに入力した記述は、カテゴリーページに表示されるほか（※ 表示されないテンプレートもあります。）、エントリーページ（個別記事）での<meta description>内に記述されます。

ひとつひとつ概要を書くのはかなり大変ですが、できる限り記述しておくといよいでしょう。

（・・・といってもうちのアフィリエイト用サイトでも半分くらいしか記述はしていないので、できればやっておいたほうがいい、というくらいに捉えておいてください。）

入力例：

「アロマセラピー精油辞典」では、アロマ、アロマセラピーに関するサイト、ブログとの相互リンクを募集しています。

▼ キーワード

記事に関連するキーワードを半角カンマ（,）区切りで入力しておきます。ただ SEO 上の効果はあまりないとも言われており、優先順位としては低いかもしれません。余裕があれば、書いておいてください。

ここで書いたキーワードは、エントリーページ（個別記事）での<meta keywords>内に記述されます。

SEO 上の効果はあまり（ほとんど）ないといわれていますが、10 個ほどのキーワードを、先頭になるべく重視したいキーワードで書いてみるといいいでしょう。

入力例：

アロマ,アロマセラピー,アロマセラピー,相互リンク,リンク集,

ここでは、新規エントリー投稿の際にできればしておいたほうがいいことを説明しました。ただ、全てをきっちりとやろうとすると大変時間がかかってしまうので、手を抜くところは抜いて要領よくやってみてください。

優先順位高い → タイトル名，エントリーの内容・概要

優先順位低い → 概要，キーワード

（４）記事の編集がラクラク！【edit】編集機能について （ユーザビリティ対策）

自分の作成した MT を見ていたら、エントリー（個別ページ）に誤字を見つけてしまった！

このとき、通常であれば、一度 MT の管理画面にログインし、その該当するエントリー編集画面までひとつずつさかのぼっていかなければなりません。

ページ数が少ないうちはこれでもよいですが、ページ数が多くなってくるとこのエントリーを探すだけで一苦労です。

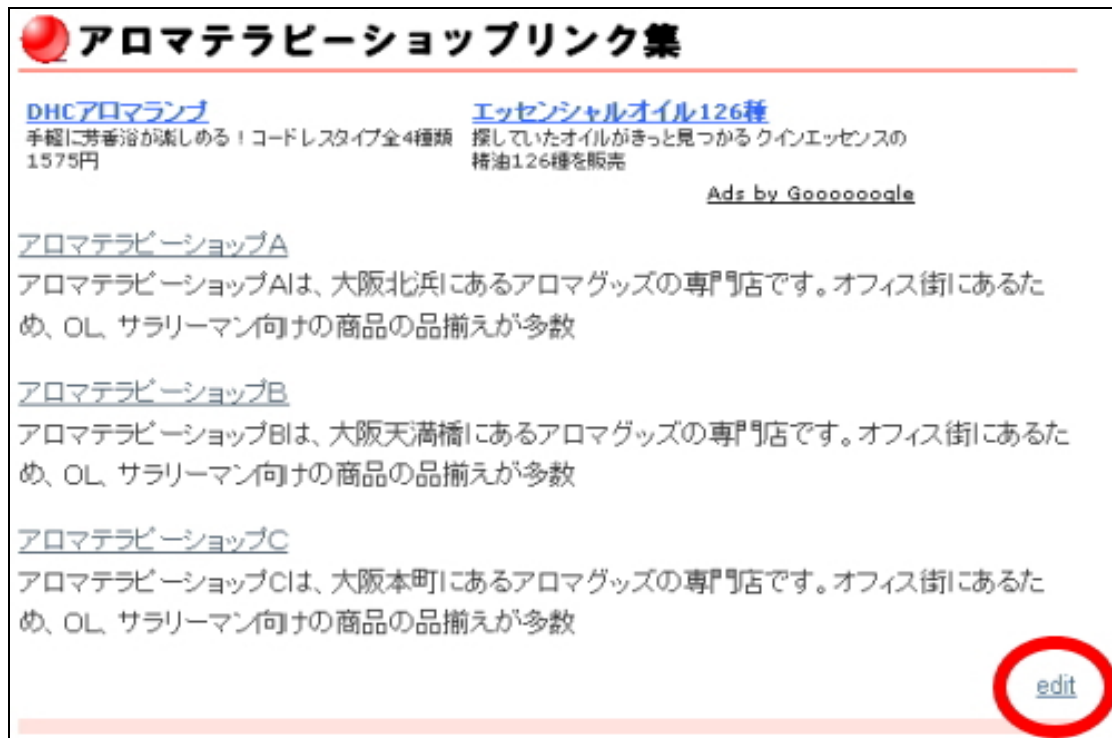
CMS-AGENT のテンプレートでは、このような少し編集したい記事を見つけた場合に、ワンクリックでそのエントリーの編集画面に飛べるようなリンクを配置してみました。

- ・ 誤字脱字を見つかったり、
- ・ 少し表現を変えたいなあと思ったり、
- ・ 情報を追加したい、
- ・ 古い情報を新しいものにしたい、

そういう場合には、そのまま放置せずに、この[edit]機能を使って必ず変更してみてくださいね。

■ [edit] 編集機能の使い方

テンプレートを設置後、エントリーページ（個別記事）を開いてください。そのページの記事の右隅に小さく [edit](#) というリンクがあります。



このリンクが、このエントリーページの編集画面に直接とぶリンクになっています。試しにクリックしてみてください。すると、このエントリーを編集できるページを一気に開くことができます。



サイトのメンテナンスなどにぜひ役立ててくださいね。

一応補足ですが、この[edit]リンクをあなた以外のサイト閲覧者がクリックしても、途中で MT のパスワードを求められます。パスワードが漏れていない限り、サイト管理人のあなた以外がアクセスすることはできませんのでご安心ください。

(5) Google サイトマップを活用して、インデックス化を早める！ (SEO 対策)

■ Google サイトマップ (GoogleSiteMap) について

Google サイトマップというものはご存知でしょうか？

簡単に説明すると、「Google に効率的に自分のサイトをクロール（巡回）してもらうためにグーグル側が提供しているサービス」。これが Google サイトマップです。

グーグルに限らずロボット型検索エンジンでは、自分のサイト、ページが検索エンジン側に読み込まれなければ、検索結果に自分のサイトが表示されることはありません。

（※ちなみに読み込まれることをインデックスされるといいます。）

相互リンクなど、それなりのことをしていれば、通常はインデックス化されるのですが、ブログのページ数が多かったりした場合インデックス化されないページが出てくることがあります。

また、新規に書いたエントリーがインデックスされるのに時間がかかったりすることもあります。

この Google サイトマップをうまく有効利用することにより、そのインデックス化を早め、また取りこぼしを少なくすることができるわけです。

.....
より詳しく Google サイトマップを知りたい方はこちらの無料レポートが参考になります。

▼ GoogleSiteMap を利用して素早く検索サイトの検索結果に表示されるようになる方法

http://net.1muryoureport.com/catalog/product_info.php?products_id=60

.....

■ Google サイトマップの設置手順

Google サイトマップの登録には、大きく分けて二つの手順が必要です。

1. Google サイトマップの作成
2. Google サイトマップの登録

今回のテンプレートには、この Google サイトマップを自動で作成、更新できるようにあらかじめ設定されています。

ですので、このテンプレートを使っているあなたは、2の「Google サイトマップの登録」のみ行っていただければ、設置完了です。

■ まず、適切に Google サイトマップが作成されているか確認する

登録前に、Google サイトマップが適切に作成されているか確認してみましょう。次の要領であなたのブログの Google サイトマップにアクセスしてみてください。

あなたのブログのトップページの URL/sitemap.xml

例えば、あなたのブログのトップページが、
<http://www.test.com/blog/>

であれば、Google サイトマップの URL は、
<http://www.test.com/blog/sitemap.xml>

となります。

(index.htm などが表示されている場合は、その部分は削除してくださいね。)

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" ?>
- <urlset xmlns="http://www.google.com/schemas/sitemap/0.84">
- <url>
  <loc>http://www.sedori.net/</loc>
  <priority>1.0</priority>
  <lastmod>2006-05-16</lastmod>
</url>
- <url>
  <loc>http://www.sedori.net/blog/archives/001/index.html</loc>
  <lastmod>2006-05-16</lastmod>
  <priority>0.8</priority>
```

上記のようなページが表示されたら OK です。

※ もし、このような画面が表示されないようでしたら、テンプレート設置のとき、適切に「google サイトマップ」が設置されていない可能性があります。
適切にテンプレートの設置がされているか確認してみてください。

■ Google サイトマップを登録する

先ほど確認した Google サイトマップの URL を実際に登録していきます。
次のページにアクセスします。

<http://www.google.co.jp/webmasters/sitemaps/login?hl=ja>

既にグーグルのアカウントを取得している場合は、そのまま右メニューから「サインイン（ログイン）」してください。（※ GoogleAdsense のアカウントではサインインできないようです。）

アカウントを持っていない場合は、「Google アカウントの作成」からアカウントを作成してください。

アカウントを作成し、Google サイトマップにログインできると次のような画面が表示されます。

まずはじめに今回 Google サイトマップに登録するサイトの URL を登録します。サイトの URL を入力して、「OK」をクリック。

すると、次のような画面が表示されますので、先ほど追加したサイト URL の右端にある「サイトマップを追加」をクリックします。

「種類を選択」から「一般的なウェブページのサイトマップを追加」を選択し、そのすぐ下の3つのチェックボックスに全てチェックを入れます。さらに「サイトマップの URL」には、先ほど確認した Google サイトマップの URL を入力します。

あなたのブログのトップページの URL/sitemap.xml です。入力したら、「ウェブページのサイトマップ」ボタンをクリック。

サイトマップを追加

アカウントにサイトマップを追加して、サイトに関する追加の情報を Google に提供できます。Google [マップ] タブですべてのエラーに関する情報をご覧いただけます。 [?]

一般的なウェブ ページのサイトマップを追加 ▼

パソコンのブラウザ向けに作成したページをリストします。

☒ サポートされている形式でサイトマップを作成しました。 [?]

☒ サイトマップを、アクセスできる一番上位のディレクトリにアップロードしました。

☒ サイトマップの URL:

http://www.sedori.net/sitemap.xml|

http://www.sedori.net/sitemap.xml

ウェブ ページのサイトマップを追加

これで、Google サイトマップの設定は完了です。サイトマップ自体は Google に登録されましたので、後は実際に Google にインデックスされるのを待つだけです。いつインデックスされるのかは、Google 次第ですので、後は気長に待ちましょう（※ このサービスは、Google に必ずインデックス化されることを保証するものではありません）。

この Google サイトマップを利用して、さらに、詳細なアクセス解析やリンク切れなどのエラーチェックができる機能もあります。この機能についてはここでは触れられませんが、興味のあるかたは、こちらもぜひ活用してみてください。

「サイトの確認ステータス」の「確認」リンクから利用することができます。

今回のテンプレートでは、この Google サイトマップを自動で作成すると共に、自動で更新するようになっていますので、一度登録した後は、特に再登録をする必要はありません。

（６）グーグルアドセンス最適化タグの適用

（GoogleAdsense 対策）

「グーグルアドセンス最適化タグ」－これについては、テンプレートにあらかじめ設定済みのため、ここであらためて設定していただく必要はないのですが、CMS-AGENT テンプレートのこだわりとして簡単に説明しておきます。

「グーグルアドセンス最適化タグ」については、Google の公式サイトにも載っているため知っているかたも多いかもしれませんが、GoogleAdsense 広告の表示に際して、重点的に強調したい部分をコメントタグで挟み込むことにより、そのページに最適な広告を表示させるものです。

サイトの内容にできるだけ適した GoogleAdsense 広告を表示させるために利用されるものです。

具体的には、

```
<!-- google_ad_section_start -->
```

```
<!-- google_ad_section_end -->
```

の２つのコメントタグで挟み込んだ部分が、GoogleAdsense 広告の表示の際に特に強調されることになります。

CMS-AGENT テンプレートでは、エントリーページ（個別記事）において、エントリータイトル、記事本文、記事追記を挟む形で利用しています。

もし、このようなタグは不要という場合は、エントリーアーカイブのテンプレートから、上記２つのタグを削除してください。GoogleAdsense 広告を利用していない場合については、削除する必要はありません。

CMS-AGENT テンプレートを使っていないサイトをお持ちのかたで、サイト（ページ）の内容にあった GoogleAdsense 広告が出ない！ という場合は、上記のタグ活用してみてくださいね。

▼ 参考：セクション ターゲットとは何ですか。

<http://www.google.com/support/adsense/bin/answer.py?answer=23168>

(7) メインページの<meta keyword>にキーワードを記述する

メインページ（トップページ）の<meta keyword>にキーワードを記述しておきましょう。ただ SEO 上の効果はあまりないとも言われており、優先順位としては低いです。余裕があれば、書いておいてください。

■記述方法（MT3 の場合）

MT 管理画面より、変更したいブログタイトルをクリック。左メニューより「テンプレート」をクリック。

「インデックス」テンプレート内の「メインページ」を開いていただき、「テンプレートの内容」内の上のほうにある次の 1 行を探してください。

```
<meta name="Keywords" content="" />
```

テンプレート名 <input type="text" value="メインページ"/>	再構築オプション
出力ファイル名 <input type="text" value="index.html"/>	<input checked="" type="checkbox"/> インデックス・テンプレートに、このテンプレートする
このテンプレートにリンクするファイル <input type="text"/>	
テンプレートの内容 <pre> <?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?> <!DOCTYPE html PUBLIC "-//W3C//DTD XHTML 1.0 Transitional//EN" "http://www.w3.org/TR/xhtml1/DTD/xhtml1-transitional.dtd"> <html lang="ja" dir="ltr" xmlns="http://www.w3.org/1999/xhtml" xml:lang="ja" id="site"> <head> <meta http-equiv="content-type" content="text/html; charset=<\$MTPublishCharset>" /> <meta http-equiv="content-style-type" content="text/css;" /> <meta name="generator" content="Movable Type <\$MTVersion>" /> <meta name="Description" content="<MTIfNonZero tag="MTBlogDescription"><\$MTBlogDescription ove_html="1"><MTElse><MTEntries lastn="10"><\$MTEntryTitle trim_to="10">, </ MTElse></MTIfNonZero>" /> <meta name="Keywords" content="" /> <meta http-equiv="Content-Script-Type" content="text/javascript" /> <link rel="stylesheet" href="<\$MTBlogURL>styles-site.css" type="text/css" /> <link rel="alternate" type="application/atom+xml" title="Atom" href="<\$MTBlogURL>atom.xml" /> <link rel="alternate" type="application/rss+xml" title="RSS 2.0" href="<\$MTBlogURL>rss2.xml" /> </pre>	
<input type="button" value="保存"/> <input type="button" value="保存と再構築"/>	

上記の content="" 部分の「”」と「”」の間に、コンマ区切りでブログの内容に適したキーワードを入力します。

.....
※ 既にテンプレートにタグが記載されている場合は、「”」と「”」の間を全て消して以下のように修正してから、キーワードを記述してください。

```
<meta name="Keywords" content="" />
```

.....

例えば、キャッシングのようなサイトであれば、次のような感じでサイトに適したキーワードを羅列してください。

```
<meta name="keywords" content="キャッシング,金融,無利息,ローン,限度額,消費者金融">
```

SEO 上の効果はあまり（ほとんど）ないといわれていますが、10 個ほどのキーワードを、先頭になるべく重視したいキーワードで書いてみるといいでしょう。

【補足】MT4 の場合

MT4 の上記 <meta keyword> は、「モジュールテンプレート」の「ヘッダー」部分に存在します。MT4 は MT3 と異なり、ヘッダー部分をひとつのモジュールとして管理するようになっています。
管理がしやすくなった分、タグ、MT の構造自体にある程度精通していないとカスタマイズがしにくくなったともいえます。

MT4 での修正につきましては、修正方法の難易度がやや高いことからここでは割愛させていただきます。上記の該当箇所を見てわかるかたのみ対応いただければ十分かと思います。

CMS-AGENT の使いこなしマニュアルは以上です。

まだまだ、ユーザー様がいろいろと自分なりにカスタマイズしやすいような工夫、
またアイコン、壁紙素材の配布、様々な WEB ツールの配布を考えています。

CMS-AGENT テンプレートをフル活用していただき、少しでもあなたのアフィリエイトのお役にたてれば、製作者冥利につきます。

今回のマニュアルで簡単に触れました SEO 対策など興味があるかたは、ぜひ市販の書籍や、その他ノウハウ、セミナーなどでぜひ勉強されてみてくださいね。
SEO の世界は本当に深いのです。

また、おすすめの書籍、メルマガ、などメンバーページ内にてご紹介できればと思います。

どうぞこちらも楽しみに♪

(有) イーブックスパイダー 代表 渥美裕人
HP : <http://www.cmsagent.net/mt-affiliate/>